

大事協だより

大島地区公立小・中学校事務職員協会研修部

第30号 2010年10月27日発行

本来ならここで執行部からとなるところですが、9月28日の執行委員会で尋ねたところ特に無いということでしたので私の個人的な体験を載せることをお許し下さい。

「あの TUBE 来る」

奄美市立知根小学校 丸田 高巳

ご存じでしたか、「シーズン・イン・ザ・サン」で大ブレイクしその後も「あー夏休み」「夏を待ちきれなくて」などのヒット曲を出した4人組バンドの TUBE が NHK のスタッフ 30 人余りと共に我が知根小学校にやって来たことを。

その TUBE は何年か前にも知根小学校へ来たことがあるそうですが、やはり生で聞くのと CD とでは全然違いますね、生の方が断然良かったです。

ここで今回の訪問についてのエピソードを1つ。私がトイレに行った時、たまたま一緒だった人に「(NHK のスタッフの方ですか)と尋ねたら「メンバーです。」とのこと。大変失礼した出来事でした。



<各地区からのたより>

今回の原稿は、①宇検村②奄美市東部ブロック③奄美市

西部ブロック④和泊町⑤知名町から届きました。有り難うございました。

次号は、12月発行予定です。原稿は、①伊仙町②奄美市笠利ブロック③大和村④龍郷町へお願いいたします。

各市町村管外研修を予定していたり、実施したところもあると思います。その時の感想・写真等もお待ちしていますので、よろしくお願いします。

(1) 宇検村事務職員会

宇検村立田検小学校 武田 洋明

大島地区の事務職員の皆さま、毎日のお仕事大変お疲れさまです。いかがお過ごしでしょうか。宇検村事務職員部会です。今年度、大島地区にいらした方もいらっしゃるの、簡単に宇検村の紹介をさせていただきます。奄美大島南部、国道58号線から国道85号線に移ること約20分。焼内湾を囲む14集落、村民約二千人からなる小さな村です。霊峰『湯湾岳』、『新小勝(アランガチ)の滝』、『タエン浜』などの観光名所や大島群一と称される花火大会『やけうちどんと祭り』、黒糖焼酎『れんと』などの名物が多数ある風光明媚な土地です。そんな宇検村には五つの学校があり、二名の事務職員がそれぞれ兼務をしています。それでは、宇検村事務職員部会の活動をご紹介しますことができます。

(一) 県費事務について

今年度の主な活動として村内統一の旅行命令票の作成を掲げ、目下、大島地区内外の旅行命令票を収集しています。

(二) 村費事務について

昨年度の主な活動として『村費事務マニュアル』を作成しました。事務職員不在の学校においては教頭が予算執行・就学援助・補助金申請等を行うため、また、本村へ異動してこられた事務職員の方が一番戸惑われるのが村費事務である実情から、作成に至りました。教育委員会の担当を交え半年をかけ作成したマニュアルはおかげさまでまずまずの評価をいただき、私たちの活動を知っていただくよい機会となりました。

二名と少ない事務職員部会で『広がりと深まりのある』研修を行うことはなかなか難しいですが、だからこそお互い支え合っています。宇検村の子どもたち・先生方のために事務職員として何が出来るかを念頭に今後も二人仲良く頑張っていきたいと思っております!!

(2) 奄美市東部ブロック事務職員会

奄美市立奄美小学校 高口 康祐

奄美市東部ブロック事務職員会は、旧名瀬市東部と旧住用村の単独5校・併設4校、計9校9名で組織されています。構成は大事協会長の泉先生をはじめとしてベテラン・中堅職員がほとんどです。

本会は今年度のテーマを「共同による学校事務の効率化」と設定し、下記の研修を実施しています。

・**ブロック研修会**：年12回半日の研修を行っています。開催時期に即した内容を設定して、実践につながる内容となるよう工夫しています。

・**共同研究会**：夏期休業を利用して2回実施しています。住用・名瀬両地区から1校づつ選定し、その学校の事務処理の実情を見ながら協議することでブロック全体の処理能力向上と統一化を図ることが目的です

上記以外にも管外視察研修や年3回の奄美市全体での事務職員研修会があるなど、大変充実した研修体制のもと活動しています。

さて、現在奄美市では就学援助費関係の混乱や今更の備品分類統一など多くの課題を抱えています。中でも「学校事務支援室」は我々の今後の在り方にも深く関わるものです。奄美市事務職員会としては室長資格者のいない実施体においても「準備室」として一斉に開始できるように求めており、現在協議しています。正直少々難航中ですが、西部ブロック・笠利ブロックの皆さまと力を合わせながら我々の強い意欲を理解していただけるよう働きかけていきます。そのためにも研修会等を活用してますます個々の資質向上を図るとともに、「共同実施のスタート」を「ゴール」とすることなく、「共同実施を通して児童生徒の教育のために何を成すべきか」という視点に立って取り組んでいきたいと考えています。

(3) 奄美市西部ブロック事務職員会

奄美市立芦花部小中学校 針原 和江

奄美市西部ブロックでは、会員9名で「教育支援効果を高める学校事務の改善はどうあるべきか」というテーマのもと、月1回の研修会を行っています。

昨年度は、主な研修内容として「結婚したとき」「子どもが生まれたとき」などの8種の教職員向けパンフレットの作成を行いました。今年度はそれらの改定作業を分担して行いながら新たな研修内容に取り組んでいます。共同実施の導入も見据えながら、9校における事務の統一化を目指した研修内容となっています。

まず始めに、認定関係の起案書の統一を行いました。パソコンでの入力方法も確認し、今後は9校が同じ起案書を使用する流れができました。

★

次に、市費関係についての事務職員向けのマニュアル作りに取り組んでいるところです。異動するごとに異ってくる市費関係について、異動後すぐでも把握しやすくなるような事務職員向けのマニュアルを作成しようと考えました。「備品購入の流れ」「切手申請の方法」「予算流用の仕方」などについてそれぞれで作成し、様式も挿入して一冊のクリアファイルにまとめる予定です。

今後は書類のファイリングについても統一していこうと考えています。共同実施の導入については、まだどのように動いていくか分からない部分も多いですが、いつ導入となっても慌てることのないように研修を深めていきたいと考えています。

(4) 和泊町事務職員会

内城小学校 木佐木 美幸

フォガミヤブラ！和泊町事務職員会です。私たちは小学校4校、中学校2校の6名（うち4名が20代女性！某町には負けますが^^;）で活動しています。

研修会は毎月1回（認定関係で4月は3回実施）しており、日頃の悩みから変わった事例などを和やかな雰囲気の中、話し合っ解決を目指していく会になっています。

11月にはお隣の知名町事務職員会と合同で研修視察を行います。昨年度は平佐東小学校、緑丘中学校、蒲生小学校の3校を視察しました。今年度も11月下旬に行う予定です。

和泊町として取り組んでいる研修テーマは特にありません。メンバーの半数が（私含め）事務職員になって2年以内という経験の浅い者ばかりなので、前述したような研修会で町費・県費・学校関係等のありとあらゆる素朴な疑問を経験豊富で素敵なおじ様先生方に相談することが多いです。その割には回答に困る特殊な事例が多いのですが…とにかく日頃から町内まると内線化した電話で相談しまくりとてもよく連携しています☆ 来年度はメンバーの半分が入れ替わる予定なのでとても名残惜しいのですが、残り半年となった今年度をこの6名で協力しあいながら楽しくやっていきたいと思ひます。

★

会の話はこのあたりにしておいて、ちょっと沖永良部島観光情報を紹介したいと思ひます！

沖永良部島は琉球三山王朝時代、北山王朝の北限として世之主によって治められていた島で、私のいる内城小校区にはこの世之主の城跡である「世之主神社」と「世之主の墓」（鹿児島県指定記念物）があります。鹿児島県にあるとは思えないような立派なトゥール墓と呼ばれる琉球式のお墓です。他にも世之主伝説由来の旧跡が島中にあります。とにかくイイ石垣!!

また、昨年度末に農林水産省が選定した「ため池百選」に鹿児島県で唯一選ばれた「松の前池」があります。渡り鳥の中継地となっているため、よく水鳥が見られます。



そして沖永良部部といったら海!!もちろん沖繩に近いけど、沖繩に行かなくても十分楽しめます。目下私はシュノーケリングにハマっています。沖に出れば深くても見通せる透明度の高さに驚かされます。隠れたスキューバダイビングの名所でもあるんですよ！ 運が良ければウミガメにも会えるかも?!そんな沖永良部へ是非めんしょうり!!



「思いつくままに」
城ヶ丘中学校 新里 元達

長かった夏休みも終わりに近づき、私の事務職員生活もあと7ヶ月になった。退職したら「何をして過ごすかな？」と思う毎日である。幸いにして趣味がたくさんあるので何とか暇はつぶせそうである。大事協の原稿を書くのは今回で2回目で最後になりそうなので、思いつくまま私の一番の趣味である昆虫採集（特に蝶）について書いてみることにした。2～3種チョウの名前が出てくるので、興味ある方は図鑑で調べて

下さい。
最近よく新聞に載っている話題性のあるチョウです。



1.クロマダラソテツシジミ（シジミチョウ科）

体長 15mm ほどのかわいいチョウである。本来は台湾以南に生息していたが、近年（3～4年前奄美諸島で発生し、現在も発生している。ソテツの新芽に成虫が卵を産み、幼虫はソテツの新芽を食べ、2～3週間で成虫になり、大発生する。ソテツの害虫だから駆除しようという動きもあるが私個人の見解からするとソテツ自体が枯れる心配は全くないので別に駆除する必要はないと考える皆さん、どう思われますか？

2.アサギマダラ（マダラチョウ科）

このチョウは移動することで有名である。最初に移動例が確認されたのは1981年4月21日種子島でマークした個体が約700km離れた三重県で同年5月23日に再捕獲されたのである。この事はテレビや新聞でも大きく報道され、私も夢中になってマーキングして放蝶したが残念ながら再捕獲されなかった。最近では喜界島の滝川小（まちがっていたらごめんなさい）がマーキングや再捕獲に取り組んでいるみたいです。そこで皆さんもアサギマダラのマーキングに挑戦してみませんか？方法はこのチョウを採集して黒マジック（油性）で裏羽に名前やTEL番号を書いて放すだけです。今からだと南下してひょっとしたら沖縄以南で再捕獲されるかもしれないし、本土でマーキングした個体が見つかる可能性があります。山に行ったらヒヨドリバナやシロバナセンダングサに気を付けて下さい。

3.モンシロチョウ（シロチョウ科）

「何でモンシロチョウか？」と思われる人がたくさんいるでしょう。実は国立ガンセンターに昆虫の専門家が呼ばれたらしい。なんでガンセンターに昆虫が必要かという、モンシロチョウからガンをやっつけるタンパク質が見つかったとかで、昆虫を使った生化学の研究がさかんになるらしい。モンシロチョウのピエリシンが子宮ガンや胃ガンをやっつけるんだとか。早く実用化されるといいのだが。

これにてチョウの話は終わりにします。少しは為になったでしょうか？最後に頭を休める意味で虫に関するクイズを出題しますが、以下の字は私の造語です。すのでどんな辞典を調べてもむだです。とんちクイズです

(例) 光虫 (光る虫 → ホタル)



1. 𧈧 2. 𧈨 3. 𧈩 4. 𧈪 5. 𧈫

(ヒント：童謡を思い出したり、**虫**の上の形に注意)

(正解は新里先生に聞いて下さい)

新規採用者の声

①和泊町 和泊中 源 千代里先生

②知名町 知名中 前原一陽 先生

和泊町立和泊中学校 源 千代里

昨年11月、前任の兒玉先生が育休のため、沖永良部の和泊中学校へ赴任しました源千代里です。

徳之島出身ということもあり、離島での生活には問題ありませんでしたが、皆さんもご存じの通りこの時期の仕事といえば年末調整の真っ只中です。

そんな時期に事務職員の経験のない私が、学校現場に飛び込んだのです。とは言っても、年末調整事務は兒玉先生が仕上げ下さっていたので私の仕事は提出することだけでした。

引き継ぎは1日だけの予定でしたが、兒玉先生は「1日だけじゃあ伝えきれない。気にしないで！あなたのお陰で休めるんだから。」とおっしゃって、それから島を離れるまでの間ずっと指導してくださいました。兒玉先生が帰省された後、年度末・年度初めの処理が始まり、私はとても心細かったのですが、近くの先生が気にかけて下さって、「これはした？」「これは？」と電話を下さったり、突然来校されたと思ったら作業を終わらせて下さったりと、あんな忙しい時期に何も心配せずに出勤できたのは先輩方の御協力のお陰と本当に感謝しています。今は臨時職員として目の前の仕事を終わらせることで精一杯ですが、徳之島以外での離島での生活を楽しむことも忘れずに残りの沖永良部生活を満喫できたらと思います。

「初任としての今までの気持ちと今後の抱負」

知名町立知名中学校 前原 一陽

私が新規採用として知名町立知名中学校に配属されてから早いもので4ヶ月が経過しました。

配属されてから間もない時期は書類の処理の仕方ひとつわからない状態であったため、一つの仕事のやり方を調べている間に他の仕事の類がどんどん溜まっていきました。また4月は校内・校外での行事への参加も多く、慣れない環境の中で仕事が山積みになり、体力的・精神的に疲れ果てていた覚えがあります。

それでも4月5月が過ぎるとある程度気持ちに余裕ができ、自分の業務範囲が少し分かってきました。

私の業務は大別すると県費、町費、私費（学校納金取りまとめ）、PTA会費に関する事務が主となります。

この中で特に町の配分予算、PTAの予算管理については学校運営に直接に関わる業務であり、かつ事務職員個人のオリジナリティが発揮できる分野であると感じており、現在最も興味を持っている業務です。現段階では自分の裁量による予算執行に自信が持てないため、先生方からの要望があるたびに物を買う、という受け身の予算執行となっておりますが、今後は、周りの先生方の要望に叶う効率的な予算執行を自分から提案出来るようになりたいと考えています。

○編集後記○

大雨の影響どうだったでしょうか。

もっと酷かった人もおられると思いますが、私も当日は川の氾濫で学校を出たのが夜の9時になって仕舞いました。

おまけに今現在もインターネットが通じないのでこの「大事協だより」が10月いっぱいのも切に間に合うかどうか判りません。もし配布が間に合わないようだったらお詫びいたします。(知根小 丸田)

○大事協は次のような意義のもと
設立・活動しています○
○御確認をお願いします○

<協会設立の基本理念に則り、
更なる発展を目指して活動する。>

- ①大島地区小・中学校事務職員全員参加の「輪(わ)」を目標とする。
- ②本会は、地区内の緩やかな繋がり
親睦・融和・資質向上を目指す。
- ③大島地区内における情報交換の場とする。
- ④実務研修の充実を図る。